



SDGs政策室

都内の自治体と地域を結ぶ役割を担う東京都に働きかけ、SDGs達成の積極的な政策が実現することを目的としています。



サマーコンファレンスSDGs PARK
開催 7/20・21



詳しくは
コチラ!



●共生祭
開催 8/17 参加 264名

詳しくは
コチラ!



●すぎなみマッチングプロジェクト
～選ばれ住み続けられる街づくり～
開催 7/28 参加 35名

詳しくは
コチラ!



●Me-Bing?! 発見フェスティバル
開催 7/7 参加 600名

詳しくは
コチラ!



SDGs政策委員会

必要性の認知度をUP

事業レポート①

SDGsを市民や企業に対しても周知する活動に従事し、市民がSDGsに身近に触れる目的としてきました。

そのため行政への積極的なSDGs推進政策の提案をし、SDGsを軸に様々なパートナーシップを締結し、市民参画を進める活動を行いました。

その結果、行政が市民・企業に対してSDGsに取り組むことの必要性は浸透しつつあります。次年度以降は各区委員会を通じて更なる運動の盛り上がりを取り組んでいきます。

新宿区委員会

地域再生の仕組みを創出

事業レポート②

在留外国人が都内一多い新宿区から多様な国籍の住民が連携・協働する多文化共生社会を醸成するという目的の一環として、災害時に外国人が集まる施設を核としたコミュニティと、周辺の日本人コミュニティが平常時も協力関係を築くことを目的にイベントを開催。

各企画によって多文化の理解と共生の大切さの意識が約80%も上がり、今後も継続的な連携を図る意識を醸成できました。

詳しくは
コチラ!

詳しくは
コチラ!

杉並区委員会

人と人、人と街をつなぐ

事業レポート③

子育て支援に入れ、待機児童がゼロになるなど、共働きができる環境が整っている杉並区の街の魅力をより多くの若者世代に知つてもらい、「住み続ける街」として選ばれる仕組み作りを目的とした事業の企画として、区の後援を得た「街コン」を開催。人と人、人と街をマッチングすることで、選ばれ住み続けられる街づくりに貢献することを目指しました。また、「街コン」を通じて地域の魅力を発信、他団体との協力関係を築くこともできました。

「未病」という概念の認知のため、練馬区公式キャラクターねり丸が記載されたシールを配布。「としまえん」というアミューズメントパークを舞台とすることで、多様な性別年代の方に参加してもらうことができました。

練馬区委員会

区民の健康を守る事業

事業レポート④

「未病」の改善で健康寿命が延びることの理解を深め、改善策を実行してもらうことで練馬区が「健康寿命が長く住みやすい街」になることを目指す事業の一環としてイベントを実施しました。

「未病」という概念の認知のため、練馬区公式キャラクターねり丸が記載されたシールを配布。「としまえん」というアミューズメントパークを舞台とすることで、多様な性別年代の方に参加してもらうことができました。